

ふるさと大内だより

鹿狼

～歴史の里 大内～

令和3年 8月発行
第138号(通算520号)

編集発行

大内地区協議会

981-2501

丸森町大内字横手82-1

電話 79-2004

大内の人口と世帯数(6月末現在)

人口:2185人 世帯数:828戸

8月の行事予定

5日(木) 民生児童委員定例会

5日(木) いきいき元気クラブ

7日(土) 立秋(暦の上では秋)

15日(日) 終戦記念日

(正午にサイレンを吹鳴します)

19日(木) いきいき元気クラブ

23日(月) 処暑(暑さが落ち着く頃)

29日(日) 救急講習会(婦人防火クラブ)

※新型コロナウイルス感染予防対策のため変更になる場合があります。

終戦記念日に サイレンを鳴らします

8月15日(日)の正午より戦没者追悼のため、1分間サイレンを鳴らします。先の太平洋戦争における大内地区の戦没者は238名だということです。(昭和六十年大内戦史編集委員会発行「鹿狼の戦士たち」より)

令和3年度 大内地区敬老会のお知らせ

毎年9月に開催されていまして大内地区敬老会ですが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点により、3密になりやすい式典やアトラクション行事は残念ながら今年も中止とし、対象者名簿と記念品の配付のみを行うこととなりました。

対象者名簿と記念品につきましては、9月12日付けで区長会及び婦人会等の皆さんの協力のもと配布する予定となっています。昨年に引き続き、お顔を合わせてのお祝いが出来ないことは残念でありませんが、協議会及び主催団体一同皆様の健康と長寿をお祈りしております。

— 昨年の敬老会の様子。元気いっぱいのアトラクションでした。



昨年配布した次第です。今年も対象者名簿と記念品の配付となります。

丸森町地域おこし協力隊(大内地区)を募集しています

丸森町では地域おこし協力隊(大内地区)を募集しています。新たな視点で地域の魅力を再発見するという観点から、丸森町外からの人材を募集することになります。進展は随時お知らせする予定です。今後新たに事務局に仲間が加わったときは、温かいお言葉をかけて頂きたいと思います。

地域おこし協力隊の主な業務内容は援農ボランティアの受け入れに関する連絡業務や、農産物の6次産業化にむけた情報発信面からの支援などです。

6次産業とは？

6次産業化とは、1次・2次・3次それぞれの産業を融合することにより、新しい産業を形成しようとする取り組みのこと。生産者(1次産業者)が加工(2次産業)と流通・販売(3次産業)も行い、経営の多角化を図ること。農村レストランや生産品のブランド化、収穫体験、農家民宿も6次産業のひとつ。



援農ボランティアの様子(R2.8.9)

大内郷土誌

ちょっとだけ紹介

旗巻古戦場について 旗巻峠の今昔

大内の青葉地区には旗巻古戦場があります。幕末の歴史に詳しい方は聞き覚えがあるかと思いますが、戊辰戦争で県内唯一の戦場となりました。あの緑あふれるのどかな風景からは考えられないような阿鼻叫喚の様相があったようです。野ざらしになっていた戦死者を青葉地区の住民が埋葬し、明治33年には戦没者慰霊祭が行われ記念碑が立てられました。

名前の由来は、伊達政宗が相馬氏と戦い、戦勝の帰途この地で凱旋の旗を収めたことから「旗巻」と命名されたと言われていています。ほかに前九年合戦で、源義家が安部貞任と戦った時にこの地があまりにも森林繁茂し旗を立てたままでは進軍できなかったので仕方なく旗を巻いて攻めた、という説もあるようです。どちらにしても戦場として歴史的な節目に登場している旗巻古戦場でした。



丸森町指定史跡 旗巻古戦場
大内郷土誌より抜粋



青葉地区盆踊り中止のお知らせ



毎年8月に開催されていた青葉地区の盆踊りですが、今年も中止となりましたのでお知らせいたします。なかなか人を集めることが難しい昨今ですが、新型コロナウイルス感染拡大が収束した折には、青葉の夏の夜空に祭囃子の音色が響き渡ることを祈っております。

生涯学習推進協力員だより ～断捨離～

空久保 相原きえ子

昨年からのコロナ禍で、家に居る時間が多くなり、家中の物の多さが気になるようになりました。テレビで「断捨離」というのを観て、家の中の片付けを始めました。

「断」は本当に必要なもの以外を買わず、いらぬものを断つ事。「捨」は家にある自分のものでいらぬものを捨てる事。「離」はこれはいつか使いそう、何かに使えるかもという執着から離れる事だそうです。この「離」ができれば、「捨」もスムーズにできて家中がきれいになるでしょう。家族皆で片付けをして、スッキリした家、欲を言えばモデルルームのような感じを思い描いて。コロナが終息するまでには、片付けが終わればいいなと思っています。



使用済み小型家電回収ボックスを設置します

大内まちづくりセンター内に小型家電回収ボックスを設置します。期間と回収可能な品目を確認の上ご利用下さい。小型家電には鉄や銅や金属の外、金や希少金属(レアメタル等)が含まれています。大切な資源をリサイクルして、ゴミの減量と資源の有効活用をしましょう。

大内まちづくりセンターの設置期間

8月2日(月)～8月31日(火) 8時30分～16時00分

※土日祝日はお休みです。

お問い合わせ先 町民税務課 町民生活班

☎72-3012

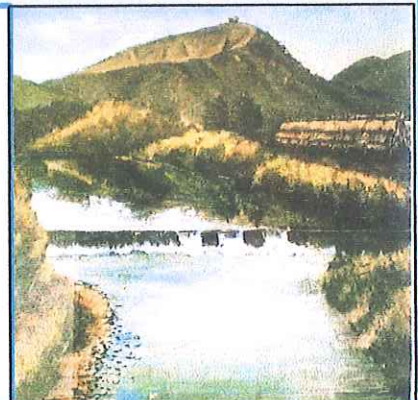


ふるさとの夏 ♪ 兎追しかの山 小鮒釣りしかの川～夢は今もめぐりて忘れがたき故郷～

山屋敷 平田喜一郎

昭和年代の頃、ふるさと雉子尾川界隈に生息していた魚達を記憶を辿りつつ紹介してみましよう。
～アイウエオ順に～

アユ(鮎)、あかはらニウグイ(鰻)、あぶらペニアブラハヤ、ウナギ(鰻)、エビ(蝦)、オイカワ・おとこオイカワ(オス、美しい)、カマピス、ギク、毛ガニ(もずくガニ(蟹)、コイ(鯉)、さんしょカジカ、さわガニ(沢蟹)、さんぱこ(種類不明)、さめかじかニヨシノポリ、すなめぐり(種類不明)、タナゴ(コイ科)、たんベカジカ(鰻)、ドジョウ(泥鰌)、ナマズ(鱧)、フナ(鮒)、ハニハヤ(鮎)、メダカ(目高)、やすめウナギ(ハツ目鰻)、ヤマバ(山女)、いもり(井守)沼池に



何十年、何百年か知らないけれどふるさとの清流に住み続けて来たこの魚達、今はどうしているのだろうか!?我れ324 km/里を越えた今、この魚達と川遊びをした頃がなつかしく思い出される今日この頃です。

写真は昭和57年頃の鎌倉山(羽山)と旧清水の堰

みんなの文芸（投稿作品）

【短歌】

みなみさん

久しぶりいところしが集まって
 ラーメンすするリズム楽しんで
 あじさいが一雨もらって生きづいて
 ライトアップでキラキラ光る
 もう少し生きてみたいと頑張って
 よろく手足上下にのばし

七夕 半澤ミヨシさん

何気なく今日も昨日も降る雨
 やっぱの父が恋しい

【川柳】

「満」岩城南平 矢吹楯雄さん
 盃を満して本音誘い出す
 満足の一日だったありがとう
 豊満を叱って計針ピンとはね

「父・子」 ねこやなぎさん

終戦の記念日父の遺影笑む
 背中みせ育てた息子どこ見てた
 父の背を追いつき追いつき越せず



追加

大内地区盆踊り情報

大内地区の盆踊り情報を掲載いたします。7月27日時点の情報ですので、詳しくは地区の関係者に問い合わせして下さい。なお、青葉地区は紙面2頁に掲載してあります。

- ・佐野盆踊り 中止
- ・3区盆踊り 中止
- ・5区盆踊り 中止
- ・中平盆踊り 中止

保育所だより

＜夏野菜の収穫＞

大内保育所のわくわく畑は夏野菜がいっぱいです。毎日、きゅうり、なす、ピーマン、人参、ミニトマトを子ども達と収穫しています。採りたての野菜に「美味しそう！」「いいにおいがする！」と大喜びの子ども達です。



お星さまの形のきゅうりだよ！

とうもろこしを収穫し、皮をむきました。とうもろこしの中から顔を出した虫に驚きながらも興味津々の子ども達でした！



作品等を投稿しませんか？

短歌・川柳・俳句など趣味の作品や活動団体の参加者募集など大内地区の皆さんにお知らせしたいことをまちづくりセンターにお寄せ下さい。
 締切は毎月二十日頃まで。趣味の作品についてはペンネーム投稿でも大丈夫です。お待ちしております。

八月のゴミ収集日

燃やせるゴミ………火曜日・金曜日
 燃やせないゴミ………四日(水)
 容器包装プラスチック………木曜日
 びん類………二日(月)
 その他プラスチック………九日(月)
 資源缶類………十六日(月)
 ペットボトル………二十三日(月)
 紙類・衣類………十一日(水)・二十五日(水)



※使用済み乾電池は、まちづくりセンター事務局にお声がけください。乾電池以外のものは回収できないので注意して下さい。なお、ボタン電池、充電式乾電池は購入店か家電量販店に問い合わせして下さい。